

③ボランティア活動参加への“きっかけ”と“学びの場”をつくります。

「ボランティア活動に興味があるけれどきっかけがなくて…」

「ボランティア活動っていったいどんなこと？」

「一度ボランティア活動を体験してみたいな」



3-1 これからボランティアを始めたい人へボランティア活動の紹介を行います。

これからボランティア活動を始めたい人に対して、ボランティア活動の募集を行っている団体・イベントなどを紹介して参加への“きっかけ”をつくります。

たとえば…

- ・窓口、電話でのボランティア活動の紹介、相談。
- ・ボランティア団体をまとめた紹介冊子の作成。
- ・センター情報紙「あボ情報」の活用による募集。
- ・市広報誌、社協広報誌、あやべ市民新聞、FMいかる等社会資源の活用による募集。

3-2 だれもが参加しやすいボランティア講座を開催します。

「ボランティアに興味のある人」や「自分に合った活動を見つける人」などが、気軽に“学び”“体験できる”ボランティア講座を開催し、活動を始める“きっかけ”をつくります。

たとえば…

- ・身近なニーズをテーマとしたボランティア講座の開催。
- ・リクエストの多いテーマのボランティア講座の開催。
- ・体験型ボランティア講座の開催。



※点訳奉仕員養成講座

3-3 子どもたちにボランティアについての「学びの場」をつくります。

教育現場で重視されている社会貢献やボランティアの分野にセンターが関わり「学びの場」をつくることで、子どもたちが「ボランティア活動をしたい」という気持ちになれるような“きっかけ”をつくります。

たとえば…

- ・中高生を対象としたボランティア体験の実施。
- ・小学生を対象としたボランティア教室の開催。
- ・子どもたちが参加できるボランティア活動の紹介。



ボランティア総合センターには、
いつでも「ドキドキ」「わくわく」
がある!!

3-4 ボランティア活動のイメージづくりに取り組みます。

ボランティア活動に「親しみ」や「素晴らしい」を感じることにより、ボランティア活動に対するイメージアップを図り活動参加への“きっかけ”をつくります。

たとえば…

- ・イメージキャラクターの作成。(募集)
- ・キャッチフレーズの作成。(募集)
- ・「ボランティアチャレンジ月間」「ボランティアの日」などキャンペーンの実施。
- ・市民が参加しやすいボランティアイベントの開催。
- ・ボランティア功労者表彰の実施。



※あやべボランティアフェスティバル2009